



2022年
11月号

風の子便り

社会福祉法人のゆり会 たかさご保育園
<http://www.takasago-hoikuen.com>

私と小鳥と鈴と 金子 みすゞ

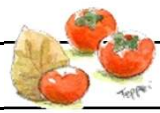

私が両手をひろげても、
お空はちつとも飛べないが、
飛べる小鳥は私のように、
地面(じべた)を速くは走れない。


私がからだをゆすっても、
きれいな音は出ないけど、
あの鳴る鈴は私のように、
たくさんな唄は知らないよ。



鈴と、小鳥と、それから私、
みんなちがって、みんないい。

ご存知の方も多い詩と思います。
私達保育者の指標ともなる「一人ひとりを大切に保育」を表している詩です。
私達は犬の鳴き声を「わんわん」と表現しますが、ベトナムでは「がうがう」、猫は「にゃーにゃー」ではなく「めおめお」だそうです。
「そう言われてみればそんなふうに聞こえなくもないね～」と思えることが、みんなちがってみんないい・・・人と人がつながっていく、国と国とつながっていくのかもしれない。
自分と違う人の感じ方や考え方を受け入れる心のゆとり、豊かさを育んでいきたいと思っています。

11月の予定		
1	火	園外保育(3才)
2	水	園外保育(5才)
3	祝	文化の日
4	金	ポニー活動
5	土	
6	日	
7	月	ちゅっちゅこっこの会(乳児) 金町教会訪問(5才)
8	火	歯科検診 0才児検診
9	水	
10	木	幼児誕生会(3.4.5オクラス別)
11	金	
12	土	
13	日	
14	月	ちゅっちゅこっこの会(幼児) 楽器と遊ぼうコンサート(5才児)
15	火	乳児誕生会(0.1.2オクラス別) 171災害伝言板
16	水	クリスマス会合同練習
17	木	
18	金	勤労感謝訪問(3~5才児)
19	土	
20	日	
21	月	ちゅっちゅこっこの会(乳児)
22	火	
23	祝	勤労感謝の日
24	木	PPD
25	金	クリスマス会合同練習
26	土	
27	日	
28	月	ちゅっちゅこっこの会(幼児) わらべうた講習会
29	火	
30	水	クリスマス会リハーサル

お誕生日おめでとう	
1才おめでとう	
2才おめでとう	つばきちゃん
3才おめでとう	かほちゃん あこちゃん えみちゃん
4才おめでとう	
5才おめでとう	そうたくん 
6才おめでとう	こうすけくん ひいらぎくん

(予定は変更になる場合があります)

ひよこ組(0才児)です こんにちは！

日々の生活の中で、クラスのお友だちへの興味が広がり、後から登園してくるお友だちに「おはよう～！」、降園するお友だちには「ばいばい！」、という言葉が聞こえてくるような嬉しそうに手を振る姿が見られます。

又、遊びの場面で、吸盤を壁にくっつける玩具を、自分で壁に貼り付けて回せたことを喜ぶ子どもに、保育者が「やったー！できたね！」と拍手をすると、その姿を見ていたお友だちも笑顔で拍手をしたり、「よ～し！わたしもやってみよう～！」と同じように玩具を貼り付けて挑戦することがありました。

お友達のすることを真似ることを通じて、お友だちと同じことを楽しんだり、その楽しさや喜びをお友だちと感じ合ったりして、子ども達の中にお友だちの存在が少しずつ大きくなっていることを嬉しく感じます。ひとり遊びの姿も大切にしつつ、お友だちとの楽しさを感じられる環境づくりも大切にしていきたいです。

こどものつぶやき うさぎ組(2才児)

お散歩に行くと、様々なものに気が付いて知らせてくれるうさぎ組の子どもたちです。

10月は街のいたるところにハロウィンの飾りつけがあり、見つけると嬉しそうでした。

あるレストランの窓際に、ハロウィンのカボチャがありました。真っ先に見つけたAちゃんが、「かぼちゃのめのところひかってくるよ！」と教えてくれました。Bちゃん:「ほんとだ～」「あつ、くちもひかっているね！」Cくん:「そうだね～」子ども達は、カボチャを次々覗き込んで、カボチャに手を振っていました。

その一方で、Dくん:「おねえさん、かわいいね～♡」と、レストランのお姉さんにしきりに手を振っていたのです。カボチャよりもお姉さんの方が気になったDくんでした。

ぞう組
みて！おおいおイモでしょ～



ひつじ組
小雨の中みんなで並んで掘りました。



お芋掘りに行って来ました

先月、ひつじ、ぞう組(4、5才児)の子ども達が、毎年恒例のお芋掘りに行って来ました。今年もコロナ対策として、貸切バス乗車の人数制限を行い、午前午後交代制にして、クラス毎に実施しました。

現地到着まで、バスの車窓を楽しむ子ども達でした。

お芋掘りは、松戸市「小川園」さんで掘らせて頂いています。当日は農園の方が、子ども達が掘りやすいようにと、なが～いつるを切っておいて下さいます。畑に到着し、お世話のお礼をした後、早速自分達の株に案内され、土からお芋を掘り出します。おいもがゴロゴロ～「みてみて～」「できたよ～」子ども達の歓声が広い畑に響きました。持参したリュックに一人2個ずつ入れて、お家のお土産に持ち帰りました。

わらべうた講習会 動画配信

当園では、講師の先生を招いて毎週月曜日に保育園で「わらべ唄」に親しんでいます。

ご家庭や地域の子育て家庭でも楽しんでいただける機会となります様、今年度も動画配信にて「わらべうた講習会」を開催いたします。

ご家庭でもぜひご覧いただき、親子の触れ合いを楽しんで下さい。11月28日配信いたします。

たかさごの教育(手先) 第7回

ぞう組(5才児)の子ども達は、手先の機能が巧みになり、切り絵ではイメージした形を切り進んだり、自分で描いたとても小さい形を切り抜いたりします。千羽鶴を折る沢山の工程でも、先端を意識し、ずれないように指先に力を入れて折れるようになりました。

又、ぞう組になり継続して取り組んできた遊びの一つにお手玉があります。片手で投げたお手玉を目で追い、キャッチすることを繰り返し、身体でリズムを刻むことで、片手では難くキャッチできるようになりました。今では、目と手を協働させ、2つのお手玉を交互に投げてキャッチすることができつつあり、指先と身体の様々な部位や感覚を連動させながら行っています。

お手玉は、玉の動きに合わせて手を動かす他にも、視覚・触覚・聴覚が刺激され脳の活性化につながり、集中力や身体全体を使うことから、身体機能向上の効果があるといわれています。

継続することでバランス感覚を磨き、忍耐力を養い、自分の体を意識して各部位を意識して動かせるようになります。保育園の集大成であるぞう組では、乳児期から培ってきた手先の発達が、より生活や遊びで発揮されます。短時間で着替えや身支度を済ませる、見通しを持って生活する、自分で考える、自分の力で最後まで取り組み満足感や達成感を感じるようになります。